

第40号

中国電力技術研究財団

財団ニュース

平成30年4月4日 発行

〒730-0041

広島市中区小町4番33号

TEL(082)546-2581 FAX(082)546-2582

E-mail:zgetrfc@pnet.gr.energia.co.jp

ホームページ:http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/

公益財団法人 中国電力技術研究財団

ELECTRIC TECHNOLOGY RESEARCH FOUNDATION

OF CHUGOKU

◇ 平成29年度の助成金贈呈件名を決定

平成29年度の助成事業として、平成30年度から実施する試験研究等について、36件（応募数75件）、助成総額2,676万円を助成しました。

なお、今回の助成を含め、財団設立以来（平成3～29年度）の助成件数の合計は1,505件、総額で約11億5千万円となりました。

1. 試験研究助成

(1) 試験研究—A (17件 2,300万円)

研究題目	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
三配位ホウ素を含む環状 π 電子系を用いた新しいn型有機半導体材料の創出	安達 洋平	広島大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 助教	160
使用済核燃料収納用キャニスタの貯蔵前後における衝撃破壊靱性評価法の確立	岩本 剛	広島大学大学院 工学研究科 機械システム工学専攻 准教授	150
光電気化学キャパシタ用TiO ₂ /MnO ₂ 複合電極へのエネルギー貯蔵	薄井 洋行	鳥取大学大学院 工学研究科 化学・生物応用工学専攻 准教授	140
貯水池の土砂堆積と排砂機構の解析のための非球形混合粒径土砂のオイル型粒子充填モデルの開発	内田 龍彦	広島大学大学院 工学研究科 社会基盤環境工学専攻 准教授	150
ランダム制御方式を用いたグループ給電マルチワイヤ放電スライディング法	岡本 康寛	岡山大学大学院 自然科学研究科 産業創成工学専攻 准教授	160
使用材料および配合に基づくフライアッシュの強度発現性能予測評価手法	小川由布子	広島大学大学院 工学研究科 社会基盤環境工学専攻 助教	80
海水を含んだ発泡ポリスチレン廃棄物の脱塩・減容化後のエネルギーリサイクル	川原 秀夫	大島商船高等専門学校 商船学科 教授	120
瀬戸内地方の未利用エネルギーを熱源とするヒートポンプシステムの性能予測手法の開発	金田一清香	広島大学大学院 工学研究科 建築学専攻 准教授	120
ガーナイトを主としたアルミ基酸化物誘電体の低温焼結化による高熱伝導LTCC材料の創製	茂野 交市	宇部工業高等専門学校 物質工学科 准教授	140
共鳴と水素結合を基盤とする多環芳香族炭化水素代替材料の創製	鈴木 優章	島根大学大学院 総合理工学研究科 物質化学領域 講師	140
受動的自己調整現象による共振とエネルギーハーベスティングへの応用	田中 義和	広島大学大学院 工学研究科 輸送環境システム専攻 准教授	160

(試験研究—Aのつづき)

研究題目	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
斜面を流下する粒状体の運動と堆積に関する 数値解析法の開発	西村 強	鳥取大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 教授	100
電力送電線に流れる地磁気誘導電流の計測と 地磁気との定量関係	橋本久美子	吉備国際大学 地域創成農学部 地域創成農学科 教授	140
分散型XAFS測定装置を用いる 電極反応のオペランド価数追跡	早川慎二郎	広島大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 教授	160
小さくても光る生体イメージング用NASICON型 希土類複合リン酸塩蛍光体の合成	増井 敏行	鳥取大学大学院 工学研究科 化学・生物応用工学専攻 教授	140
めっき技術を応用した水素発生用電極触媒の開発	村中 武彦	山口県産業技術センター 企業支援部・材料技術グループ 専門研究員	140
ハイドレート堆積土の熱特性と 加熱法による分解特性の評価	吉本 憲正	山口大学大学院 創成科学研究科 建設環境系専攻 准教授	100

(2) 試験研究—B (3件 140万円)

研究題目	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
沿面放電プラズマによる 新しい高効率太陽電池製造技術に関する研究	濱田 俊之	宇部工業高等専門学校 電気工学科 准教授	50
高騒音作業環境で安全かつ正確に音声を伝えるための 骨導ヘッドフォンの構築	村上 泰樹	大島商船高等専門学校 電子機械工学科 講師	50
バイオテクノロジーを用いた 自立型水処理装置の開発のための基礎的研究	山口 剛士	松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 助教	40

2. 国際交流活動助成

(1) 国際会議等開催 (3件 50万円)

開催題目	開催場所	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
2018 International Symposium on Multimedia and Communication Technology (ISM2018)	鳥取市 (鳥取県立生涯 学習センター)	笹岡 直人	鳥取大学大学院 工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 准教授	10
The 12th SPSJ International Polymer Conference	広島市 (広島国際会議場)	塩野 毅	広島大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 教授	20
The 25th International Congress on Sound and Vibration (ICSV25)	広島市 (グランドプリンス ホテル広島)	中山 仁史	広島市立大学大学院 情報科学研究科 システム工学専攻 助教	20

(2) 海外渡航助成 (7件 106万円)

渡航目的	渡航先	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
第3回化学的活性化材料に関する国際会議 The Third International Conference on Chemically Activated Materials	オーストラリア (ゴールドコースト)	小川由布子	広島大学大学院 工学研究科 社会基盤環境工学専攻 助教	20
情報通信分野の半導体応用に関する国際会議 International Communications Energy Conference (INTELEC2017)	オーストラリア (ゴールドコースト)	木村 翔太	島根大学大学院 総合理工学研究科 総合理工学専攻 博士後期課程3年	20
2018 Materials Research Society (MRS) Fall Meeting & Exhibit	アメリカ (ボストン)	杉浦 怜	島根大学大学院 総合理工学研究科 博士後期課程1年	15
The 18th Asia Pacific Industrial Engineering and Management Systems conference (APIEMS 2017)	インドネシア (シヨグジャカルタ)	広谷 大助	県立広島大学 経営情報学部 経営情報学科 准教授	15
2018 Materials Research Society (MRS) Spring Meeting & Exhibit	アメリカ (フェニックス)	船木 修平	島根大学大学院 総合理工学研究科 物理・材料科学領域 助教	15
5th Nano Today Conference	アメリカ (ハワイ)	水野 斎	島根大学大学院 総合理工学研究科 物理・材料科学領域 助教	13
21st International Conference on Composite Materials (ICCM21)	中国 (西安)	ムハマト ヌル アズミ ビン ノルディン MOHD NUR AZMI BIN NORDIN	山口大学大学院 創成科学研究科 学術研究員	8

3. 研究発表会等開催助成 (6件 80万円)

開催題目	開催場所	氏名	所属・役職	助成金額 (万円)
第38回量子情報技術研究会 (QIT38)	広島市 (広島国際会議場)	飯沼 昌隆	広島大学大学院 先端物質科学研究科 量子物質科学専攻 助教	15
第23回動力・エネルギー技術 シンポジウム	宇部市 (国際ホテル宇部)	加藤 泰生	山口大学 工学部 機械工学科 教授	15
2018年度応用物理・物理系学会 中国四国支部合同学術講演会	東広島市 (広島大学)	角屋 豊	広島大学大学院 先端物質科学研究科 量子物質科学専攻 教授	15
第26回計測自動制御学会 中国支部学術講演会	鳥取市 (鳥取大学)	北村 章	鳥取大学大学院 工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 教授	15
第8回シリコン材料の 科学と技術フォーラム (岡山会議)	岡山市 (岡山大学創立 五十周年記念館)	末岡 浩治	岡山県立大学 情報工学部 情報通信工学科 教授	10
平成29年度 電気学会中国支部 第10回高専研究発表会	広島市 (中国電力本社)	日高 良和	宇部工業高等専門学校 電気工学科 教授	10

◇ 平成30年度助成募集案内

1. 助成事業

助成項目		件数	金額 (万円)	募集期間
試験研究-A	(a) 一般の研究者を対象 (b) 1件当たり最高助成額 200万円、研究期間1年 または2年	16件程度	2,170	平成30年8月1日～ 平成30年10月31日
試験研究-B	(a) 主として高等専門学校 の研究者を対象 (b) 1件当たり最高助成額 50万円、研究期間1年	3件程度	130	
国際交流活動	国際会議等開催	18件程度	240	○第1回目募集 平成30年4月20日～ 平成30年6月10日 (平成30年8月～ 平成31年7月に実施するもの) ○第2回目募集 平成30年10月1日～ 平成30年12月20日 (平成31年4月～ 平成32年3月に実施するもの)
	海外渡航 (大学院博士後期課程の方も 対象)			
研究発表会等開催				
合 計		37件程度	2,540	—

※ 4月上旬に募集要項、ポスター等を関係箇所に送付します。また、募集の詳細については、4月上旬に財団ホームページ (<http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/>) に公開します。

2. 助成事業に付帯する事業

- 平成29年度に終了した試験研究Aの中から優秀な研究を選考し、表彰します。
- 平成28年度に終了した試験研究Aの中からは、以下のとおり選定しており、平成30年度中に表彰します。

優秀研究賞	山口大学大学院 創成科学研究科 横川 俊哉 教授 研究題目「窒化物系半導体とカーボンナノチューブのヘテロ接合に 関する物性および応用研究」
研究奨励賞	山口大学大学院 創成科学研究科 三宅 秀明 助教 研究題目「色素内包カーボンナノチューブによる可視光励起電子移動 システムの構築とその応用」

- 平成29年度に終了した試験研究の研究成果をホームページへ掲載します。(平成30年9月予定)

3. シンポジウム・講演会等を開催する事業

中国地域における電気エネルギー関連技術の振興をテーマとしたシンポジウム等を開催します。

◇ お知らせ

財団からのお知らせを随時ホームページ (<http://www.gr.energia.co.jp/etrfc/>) に掲載していますのでご覧ください。